

入場無料



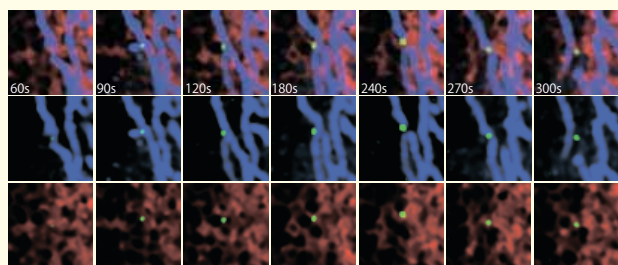
東京都中央区日本橋本町2-3-11

■日時：2017年**1月15日**（日）
13:30～17:00（開場13:00）
■会場：日本橋ライフサイエンスビルディング
2017大会議室

生命科学の最前線

いのちのしくみに迫り、健康を守る

文部科学省 新学術領域研究
市民公開シンポジウム



オートファゴソームが形成される様子
Hamasaki, M. et al. Autophagosomes form at ER-mitochondria contact sites.
Nature 495, 389–393 (2013).

ノーベル賞受賞のオートファジー！
その秘密を解き明かします。

【プログラム】（敬称略）

開会の挨拶（13:30～）

今井 浩三（生命科学連携推進協議会／東京大学医科学研究所）

第1部（13:40～14:40）

講演①「オートファジーってなんだ？」

濱崎 万穂（大阪大学大学院生命機能研究科）

講演②「ブレインバンカー次世代のための希望の贈り物」

村山 繁雄（東京都健康長寿医療センター）

<休憩>

第2部（14:50～15:50）

講演③「脳の拡散MRI」

下地 啓五（東京都健康長寿医療センター）

講演④「生物個体を用いた生命現象の謎解きーモデル動物研究」

井上 純一郎（東京大学医科学研究所）

<休憩>

第3部（16:05～16:55）

パネルディスカッション

司会：小門 穂（大阪大学大学院医学系研究科）

話題提供（生命倫理）：山本 奈津子（大阪大学大学院医学系研究科）

閉会の挨拶（～17:00）

加藤 和人（生命科学連携推進協議会／大阪大学大学院医学系研究科）

【定員150名】参加申込方法など詳しい情報は下記サイトをご覧ください。

<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/eth/symposium20170115.html>

主催：生命科学連携推進協議会 共催：先進ゲノム解析研究推進プラットフォーム